

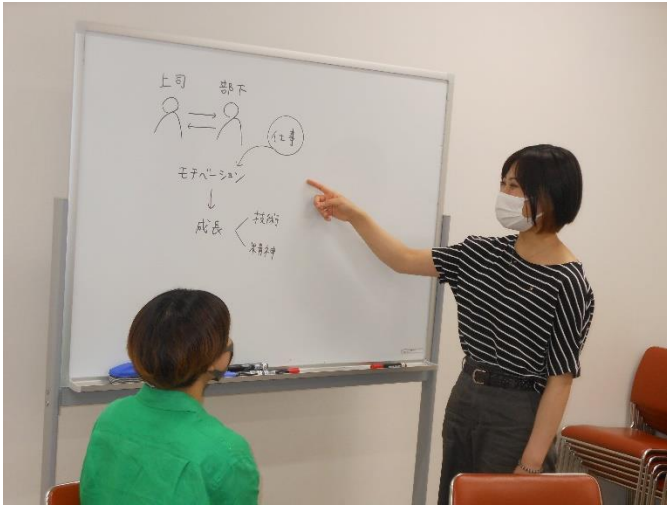
令和3年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山高等専門学校

代表学生：宮下日向子

指導教員：宮重 徹也

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>教育効果の高い人材育成方法 —上司の行動の観点からの分析— (A部門)</p>
<p>研究概要</p>	<p>本研究では、富山県内企業(新型コロナの状況によっては県外企業も対象)における教育効果の高い人材育成方法を、上司の行動の観点から明らかにすることを目的としている。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>最新の経営学理論の学習を進め、それらの経営学理論に基づいて、インタビュー調査の調査対象企業の選定、インタビュー調査の調査項目の設定を行った。 調査対象企業として選定された、日本海ガス絆ホールディングス株式会社、株式会社ロキグループ(株式会社ロキテクノ)、の2社におけるインタビュー調査を実施した。 今後は上記の2社におけるインタビュー調査結果の取りまとめを行う予定である。また、上記2社以外の調査対象企業へのインタビュー調査を実施する予定である。</p>
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>5月にインタビュー調査の対象企業・調査項目の検討・取りまとめを行う予定であったが、新型コロナ感染拡大のため、その進捗が大幅に遅れ、研究活動の進捗が遅れている状況にある。 加えて、企業等へのインタビュー調査についても、新型コロナ感染拡大に伴い、原則、社外との面会を禁止している企業が多く、2社のインタビュー調査を終えたものの、調査企業数の減少が予想される。</p>



研究打合せの風景



日本海ガス絆ホールディングス株式会社本社でのインタビュー風景（1）



日本海ガス絆ホールディングス株式会社本社でのインタビュー風景（2）